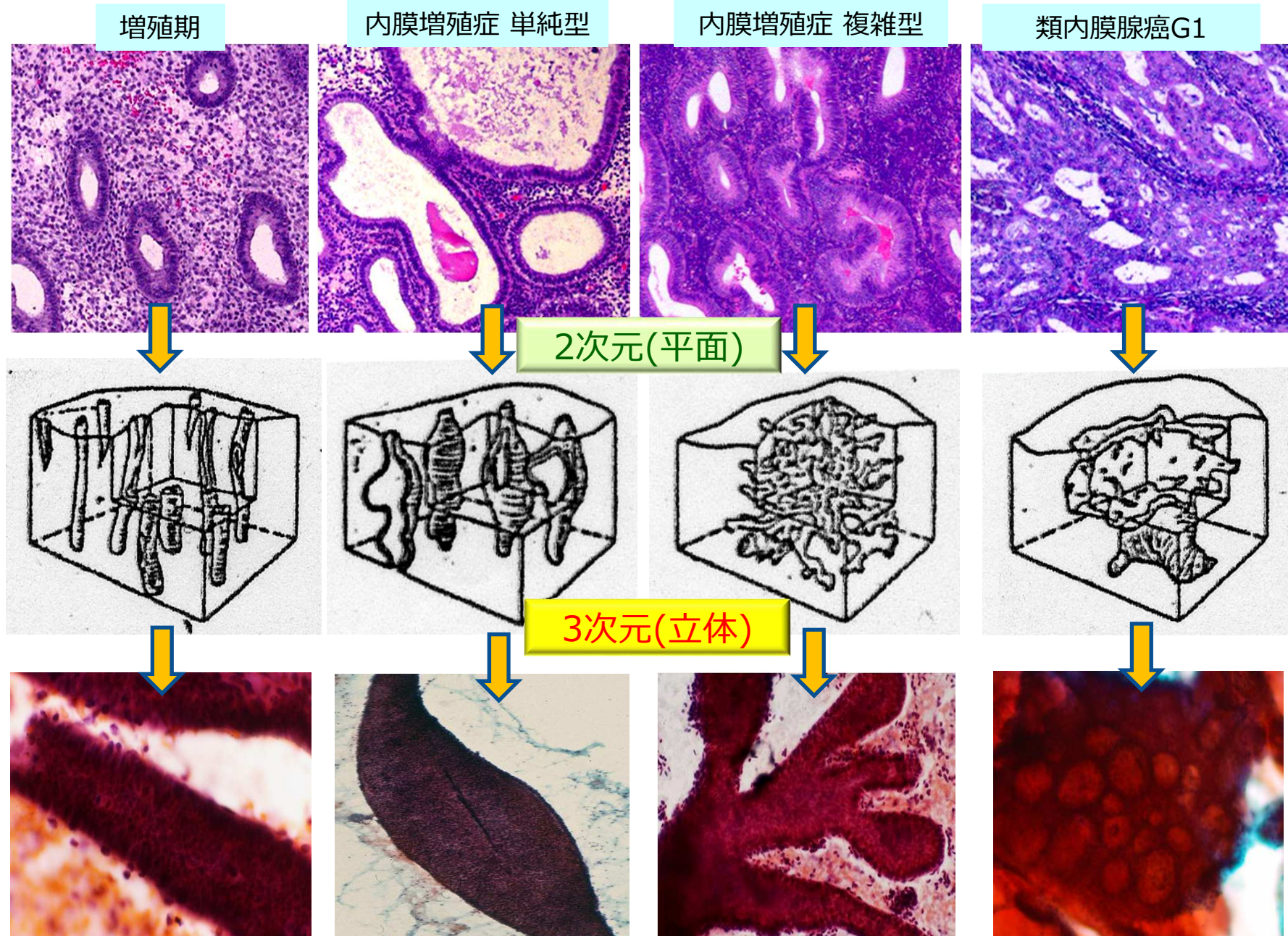
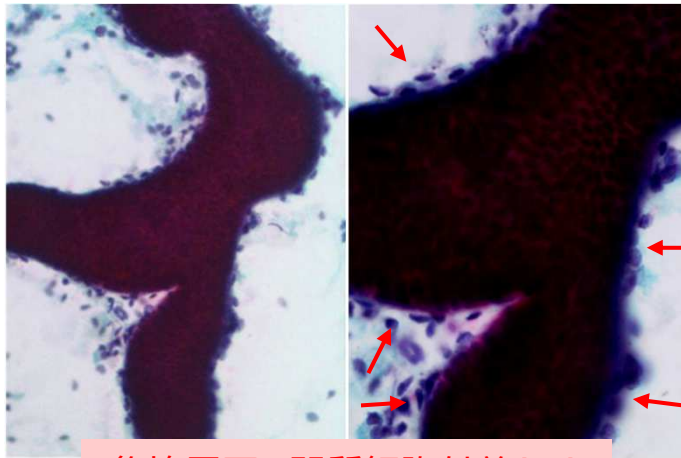


組織構築(平面)と細胞構築(立体)は同じではない!!

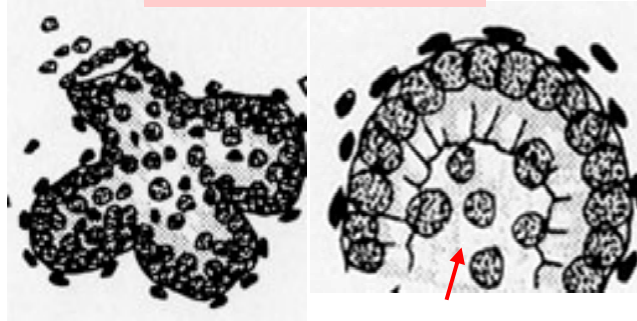


集塊周囲での間質細胞付着の有無で構築が大きく違う!!

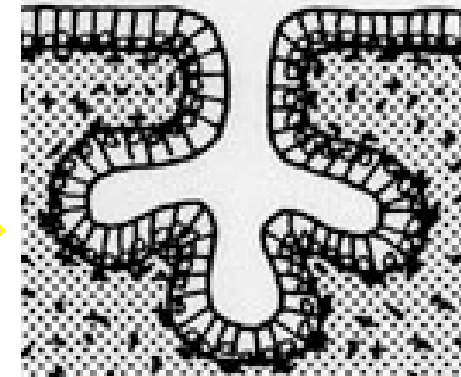


集塊周囲に間質細胞付着(+)

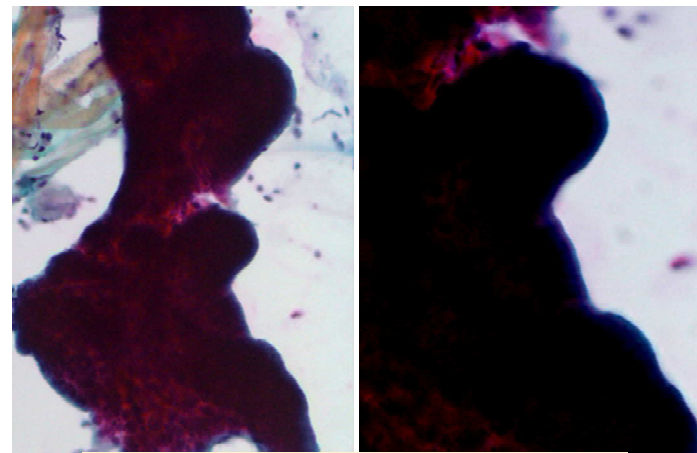
集塊内部は腔状



子宮内膜増殖症



腺腔の外側への芽出・分枝状発育

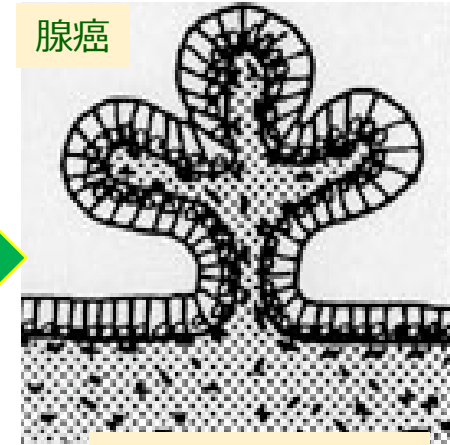


集塊周囲の間質細胞付着(-)

集塊内部の線維性血管間質

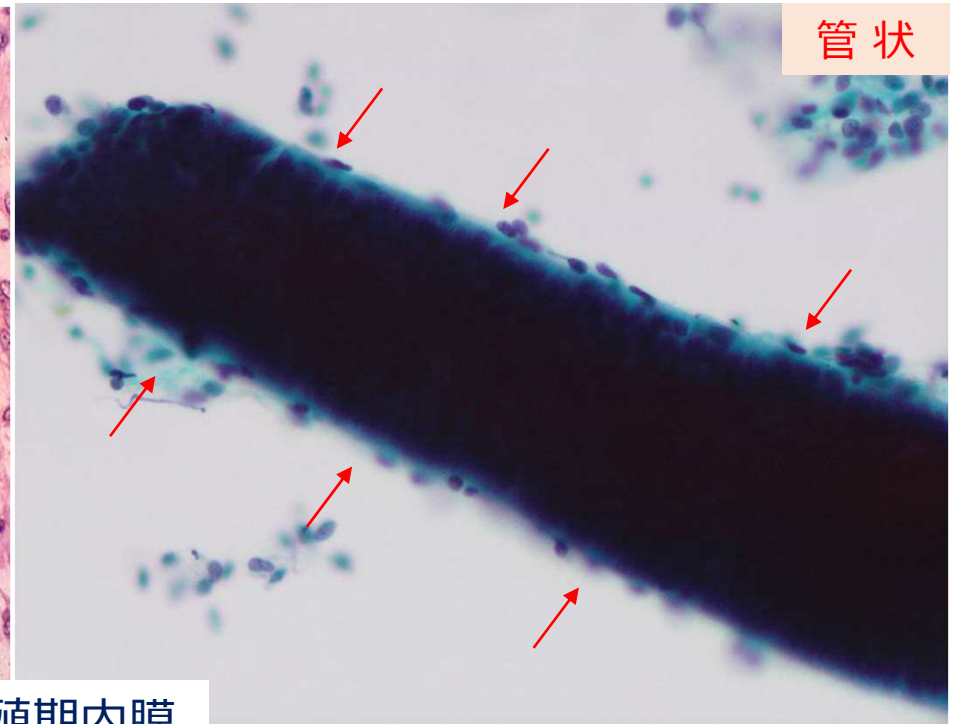
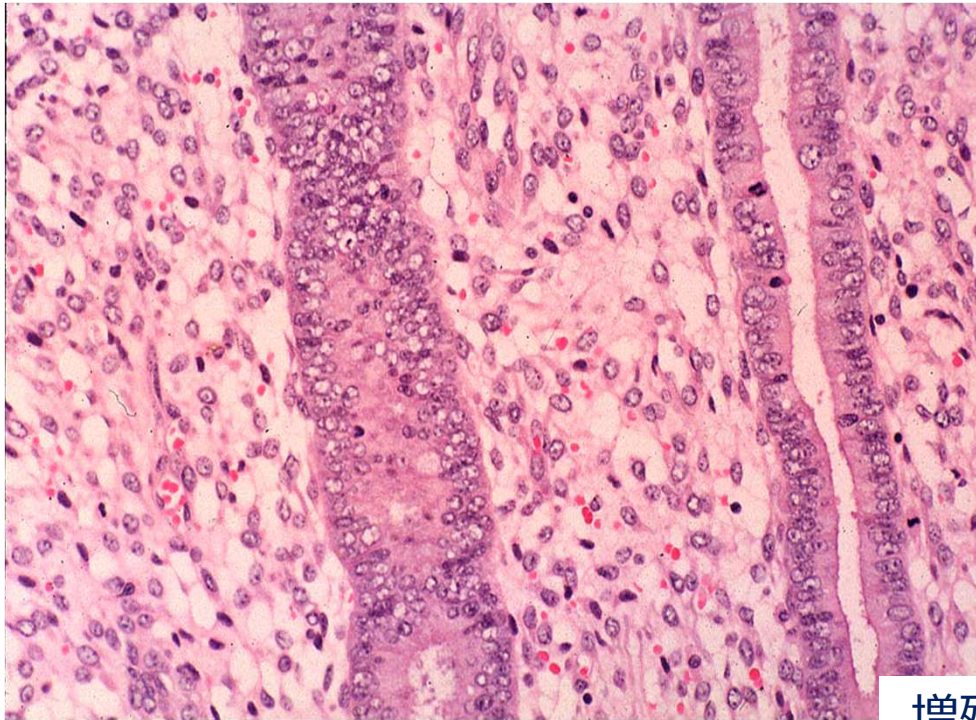


腺癌



腺腔側に向かう乳頭状発育

•Cellular features of endometrial hyperplasia and well differentiated adenocarcinoma using the Endocyte sampler: Diagnostic criteria based on the cytoarchitecture of tissue fragments. Cancer. 2006 ;108:77-85.

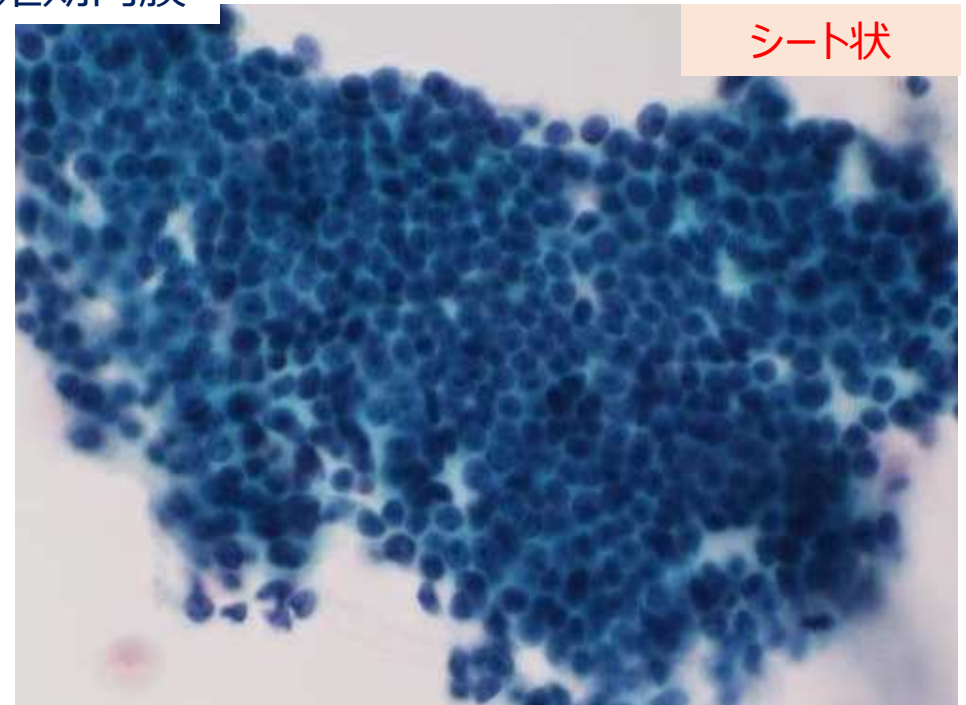


管状

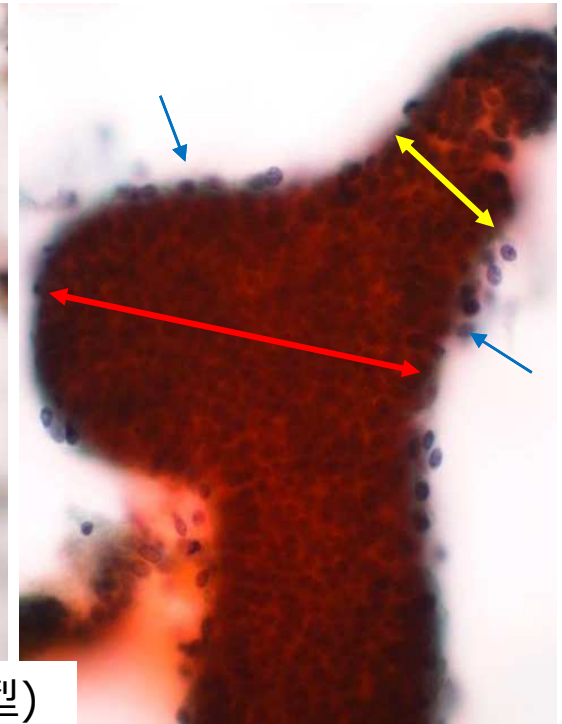
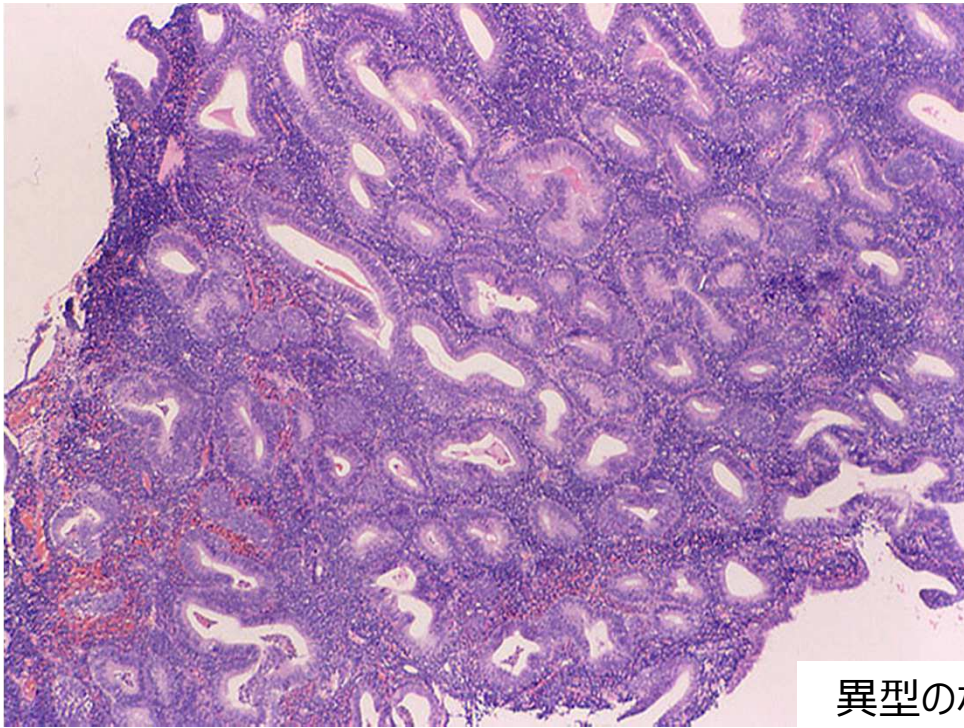
増殖期内膜

Type I “管状・シート状集塊”

- 子宮内膜腺はほぼまっすぐな管状としてみられる.
- 管状腺管の幅はほぼ均等で、腺の周囲に内膜間質細胞の付着(→)を認める.
- 管状集塊が壊れて開いた時、シート状を示し、内膜間質細胞の付着が見られる.
- 表層被覆上皮もシート状を示す.



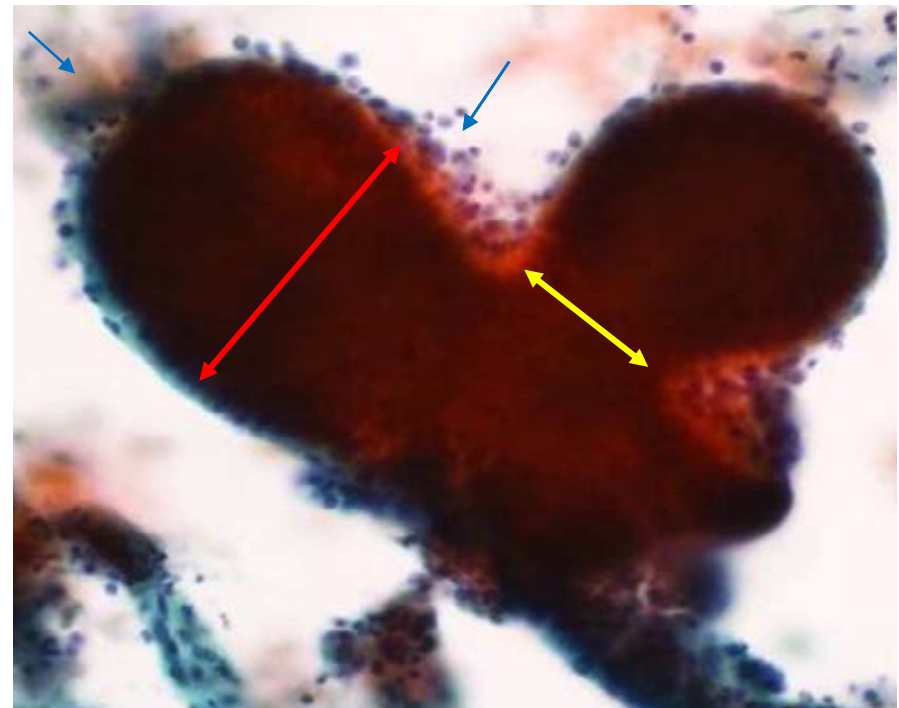
シート状



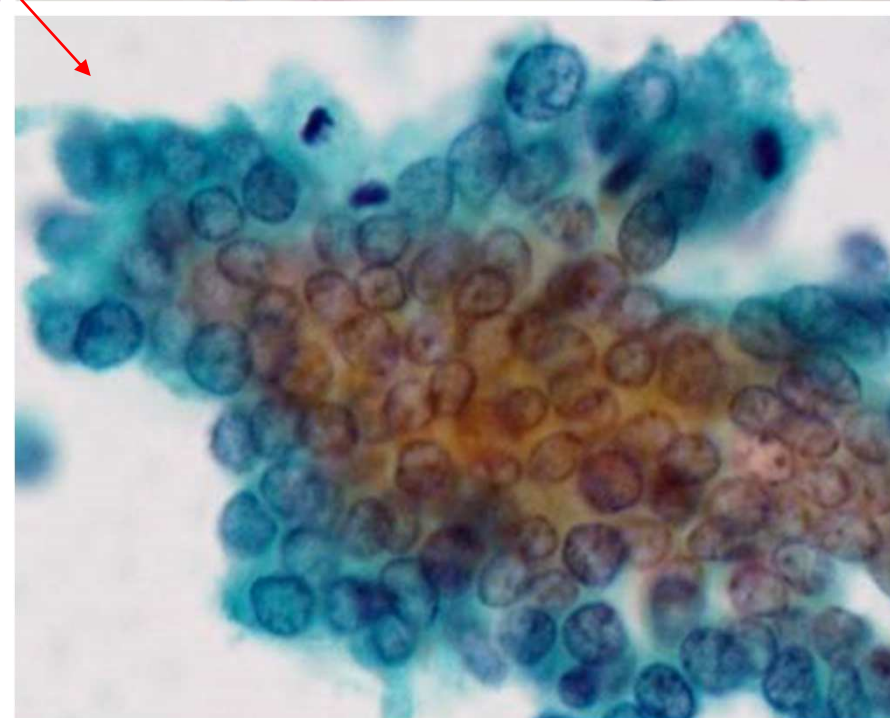
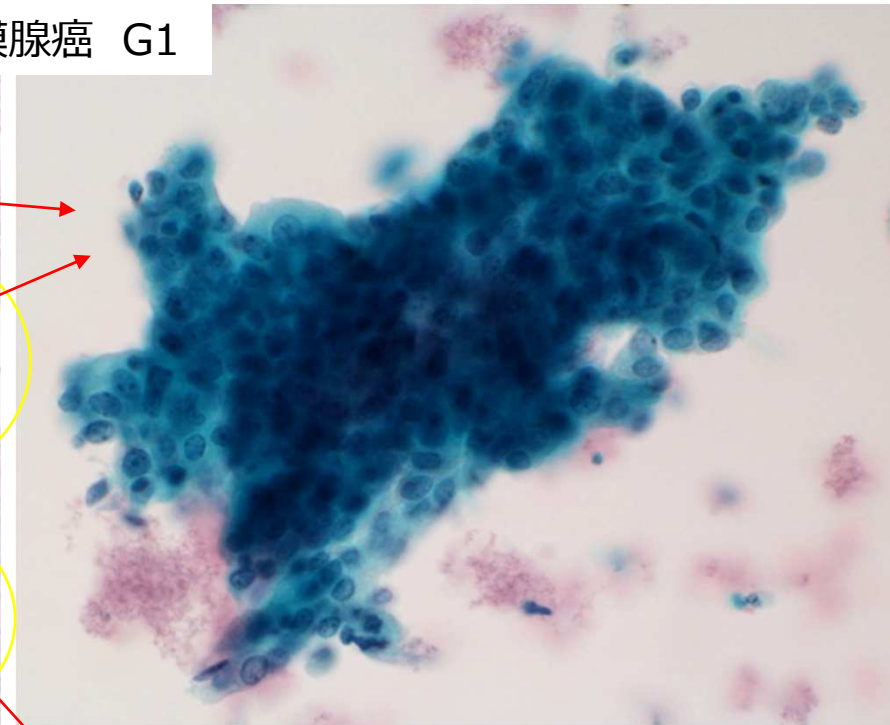
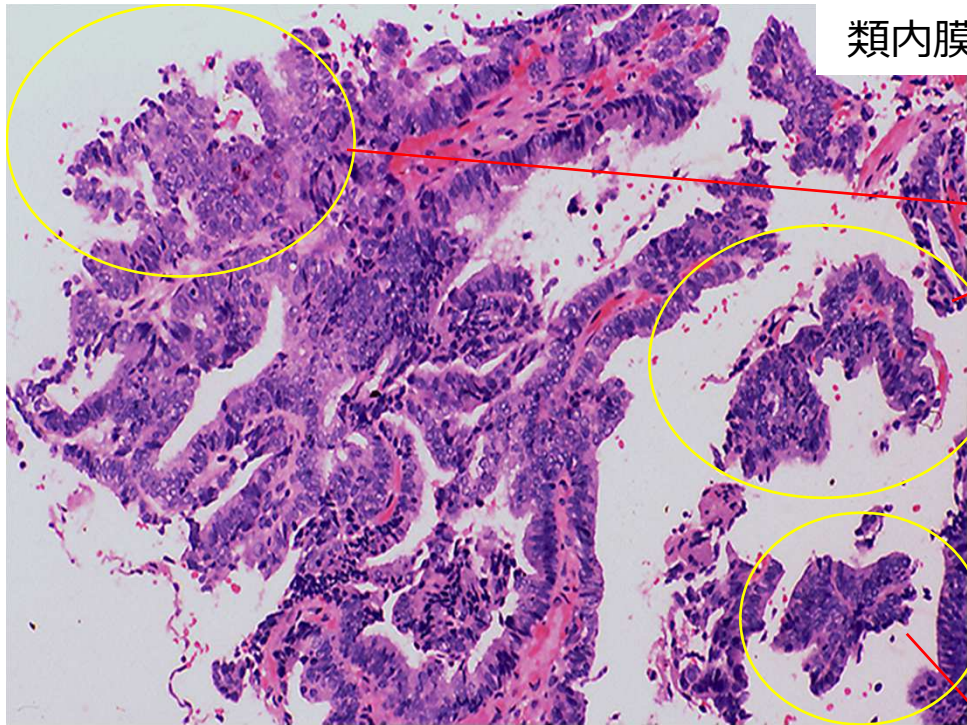
異型のない内膜増殖症(複雑型)

Type II “ 拡張・分岐集塊 ”

- 管状腺管の途中や端で不規則な腺の拡張(腺管の最大幅(⇔)が最小幅(⇔)の2倍以上)や分岐が見られる.
- 集塊周囲に内膜間質細胞の付着(→)が見られる.
- 内膜間質への芽出・分枝状発育を示唆し, 集塊の内側は腔状である.



類内膜腺癌 G1



TypeⅢ “不整形突出集塊”

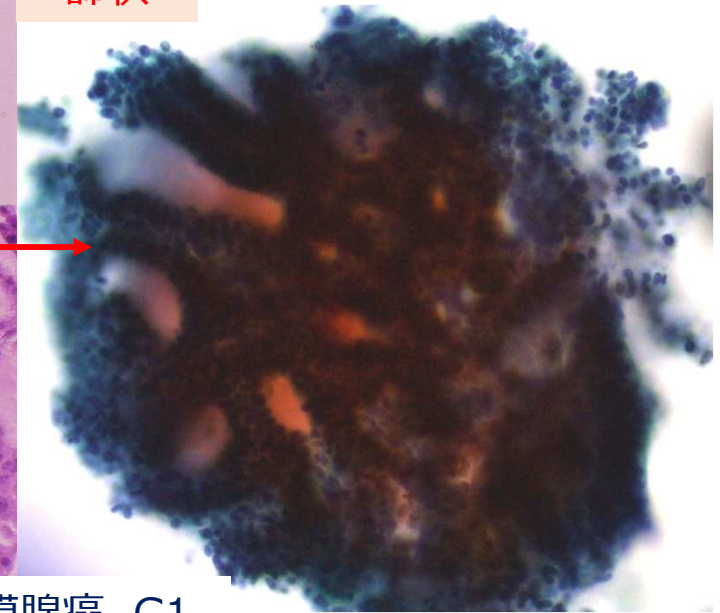
- 集塊辺縁より小突起状の突出が見られるもので、細胞質辺縁を明瞭に追うことができる(辺縁の細胞に崩れがない).
- 増殖期類似細胞から構成されるものと化生細胞を区別が必要.

TypeIV “ 乳頭・管状集塊 ”

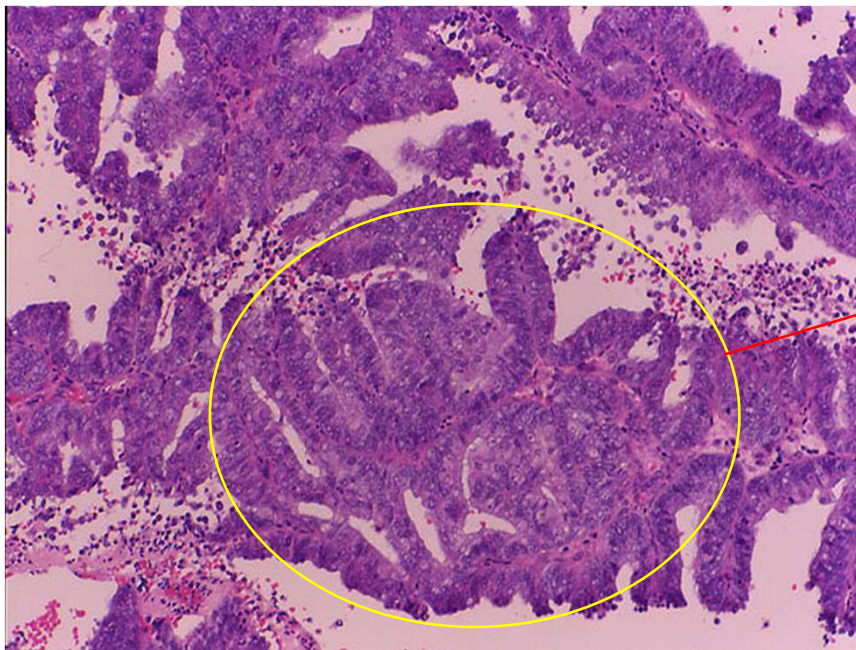
- ・子宮内膜腺は乳頭状形態を示し、不規則な分岐や突出がみられる。
- ・腺の周囲には内膜間質細胞の付着(→)を認めない。
- ・複雑な乳頭状構造が融合したとき、多数の腺腔を形成し、back to back様構造やcribriform様構造が認められる。



篩状



類内膜腺癌 G1



乳頭状

